ヒヤリ・ハット報告書

氏名：　　会社名：

いつ　　年　　月　　日（　月　）　　時　　分　頃

どこで？
現場で

だれが？
自分が

何をした？
打ち合わせをしながら移動中に転倒しそうになった

どういう問題があったか？
敷鉄板が濡れていた
話しながら移動していた

☐ 環境　☐ 設備　☑ 作業方法

今後どうすれば回避できるか？
足下に注意をする

心理分析

1. よく見えなかった
2. 気づかなかった
3. 忘れていた
4. 知らなかった
5. 深く考えなかった
6. 大丈夫と思った
7. 無意識に手が動いた
8. やりにくかった
9. 体のバランスを崩した
10. あわてていた
11. 不愉快なことがあった
12. 疲れていた
13. その他

上司のコメント
周囲確認の徹底を心掛けて下さい

対策　　実施（要　・　否）　期限　　年　　月　　日迄　　チェック者

ヒヤリ・ハット報告書

氏名：　　会社名：

いつ　　年　　月　　日（　月　）　　時　　分　頃

どこで？
現場へ行く途中の道路で

だれが？
自分が

何をした？
前の車と衝突しそうになった

どういう問題があったか？
前の車がウィンカーを出さずに左折しようと減速した

☑ 環境　☐ 設備　☐ 作業方法

今後どうすれば回避できるか？
十分に車間距離をとる

心理分析

1. よく見えなかった
2. 気づかなかった
3. 忘れていた
4. 知らなかった
5. 深く考えなかった
6. 大丈夫と思った
7. 無意識に手が動いた
8. やりにくかった
9. 体のバランスを崩した
10. あわてていた
11. 不愉快なことがあった
12. 疲れていた
13. その他

上司のコメント

かもしれない運転の実施をして下さい

対策　　実施（要　・　否）　期限　　年　　月　　日迄　　チェック者

会社名			報告年月　　年　　月　　日

危険有害要因監査結果表

当社の前月の起こりうる危険有害要因は、

新型コロナウィルス予防　です。

危険有害要因を排除するために、以下の防止策を設定し、監視しました。

手洗い・うがいの徹底、マスク着用の徹底、三密を避ける

監査結果

危険有害要因を

☑ 防止できました。

☐ 防止できませんでした。

防止できなかった場合

発生事例
どうすれば防止できたか
今度どのようにしますか

危険有害要因監査特定表

当月、当社で監視する危険有害要因は、以下の通りです。

工種	起こりうる危険有害要因	防止策	選定した理由
	熱中症対策	・こまめな休憩 ・水分補給 ・塩分をとりながら作業をする	高温・多湿の時期になるため

ヒヤリ・ハット報告書

氏名：　　会社名：

いつ　　年　　月　　日（　月　）　　時　　分　頃

どこで？
現場内で

だれが？
社員が

何をした？
場内を移動中ミラーを支柱にぶつけて破損させた

どういう問題があったか？
片側に集中しすぎて、反対側への注意が足りていなかった

☐ 環境　☐ 設備　☑ 作業方法

今後どうすれば回避できるか？
周りの状況を確認し、ゆとりを持って運転する

心理分析

(1.) よく見えなかった
2. 気づかなかった
3. 忘れていた
4. 知らなかった
(5.) 深く考えなかった
(6.) 大丈夫と思った
7. 無意識に手が動いた
8. やりにくかった
9. 体のバランスを崩した
10. あわてていた
11. 不愉快なことがあった
12. 疲れていた
13. その他

上司のコメント
だろう運転ではなく、確実に接触しない様注意して運転する

対策　　実施（要　・　否）　期限　　年　　月　　日迄　　チェック者

会社名			報告年月　　年　　月　　日

危険有害要因監査結果表

当社の前月の起こりうる危険有害要因は、

熱中症　コロナ　です。

危険有害要因を排除するために、以下の防止策を設定し、監視しました。

こまめな休憩と水分補給　うがい、手洗い、マスクの着用

監査結果

危険有害要因を

☑ 防止できました。

☐ 防止できませんでした。

防止できなかった場合

発生事例
どうすれば防止できたか
今度どのようにしますか

危険有害要因監査特定表

当月、当社で監視する危険有害要因は、以下の通りです。

工種	起こりうる危険有害要因	防止策	選定した理由
	熱中症 コロナ	こまめな休憩と水分補給 手洗い・うがいとマスクの着用	時期的に発生確率が高いため

会社名			報告年月　　年　　月　　日

危険有害要因監査結果表

当社の前月の起こりうる危険有害要因は、

品質管理の向上　です。

危険有害要因を排除するために、以下の防止策を設定し、監視しました。

毎作業終業時に各所全員での点検

監査結果

危険有害要因を

☑ 防止できました。

☐ 防止できませんでした。

防止できなかった場合

発生事例
どうすれば防止できたか
今度どのようにしますか

危険有害要因監査特定表

当月、当社で監視する危険有害要因は、以下の通りです。

工種	起こりうる危険有害要因	防止策	選定した理由
	重機による作業員、第三者との接触事故	誘導員・監視員の配置 オペとのグーパー 運動の徹底 作業区画の掲示	夏場にかけて 全作業員の 集中力が低下 していくため

ヒヤリ・ハット報告書

氏名：　　会社名：

いつ　　年　　月　　日（　月　）　　時　　分　頃

どこで？　道路で

だれが？　自分が

何をした？

車を運転中、信号無視をした車にぶつかりそうになった

どういう問題があったか？

明け方の人通りが少ない交差点のため、信号無視をした可能性が高い

☑ 環境　☐ 設備　☐ 作業方法

今後どうすれば回避できるか？

交差点進入時は十分注意をする

心理分析

1. よく見えなかった
2. 気づかなかった
3. 忘れていた
4. 知らなかった
5. 深く考えなかった
6. 大丈夫と思った
7. 無意識に手が動いた
8. やりにくかった
9. 体のバランスを崩した
10. あわてていた
11. 不愉快なことがあった
12. 疲れていた
13. その他

上司のコメント

対策　　実施（要　・　否）　期限　　年　　月　　日迄　　チェック者